

平成29年度第1回大潟コミュニティ・スクール委員会 議事録

開催日時 場所	進行・記録	出席者・欠席者
平成29年5月23日（火） 18:30～20:00 大潟町中学校 会議室	進行 中野 博史 記録 長谷川和彦	<p>出席委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長澤 英夫(会長) ・高橋 道代(副会長) ・小林 律子(事務局長) ・山崎 晶代 ・平澤 栄一 ・土屋 美枝 ・小山 彰 ・磯貝 一子 ・井部 孝一 ・柳澤 恵子 ・熊木 勉 ・塙田 克俊 ・渡辺 章雄 ・佐野 謙一 ・中野 英康 ・竹田 一昭 <p>欠席委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柳澤三津男 <p>事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中野 博史 ・長谷川和彦 ・山田 恵子
議事内容		
1 開会 2 委員自己紹介 3 会長、副会長、事務局長選出及び挨拶 <ul style="list-style-type: none"> ・会長 長澤英夫、副会長 高橋 道代、事務局長 小林 律子 4 議事 （議長は長澤会長） <ul style="list-style-type: none"> (1) 小学校からの説明及び承認 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の計画について ・夢・志チャレンジスクール事業について (2) 小学校についての質疑 <ul style="list-style-type: none"> ○気軽に学校に立ち寄れるようにしてほしい。 ○先生方は遅くまで仕事をしていて、学校は不夜城のようである。できるだけ早く先生方が帰れるようにしてほしい。 ○地域の方は学校に関心をもっている。保護者や地域の方が集まるような場所づくりが必要である。 ○小学校は落ち着いている。よい雰囲気が伝わってくる。 ○今回の資料を見ると、びっしりで緻密な計画である。もうちょっとゆるやかな計画でもよいのではないか。 ○小学校には、毎年2頭の子ヤギを供給している。夢のある優しい子どもに育ってほしい。 「人生は厳しいけれども楽しい」ということを子どもに教えてほしい。 ○大潟区は小中学校9年間のかかわりで育っていくので、人間関係が濃くなる。昨年度の6年生は、直江津中等教育学校に進学する子どもが多かった。よい仲間づくりができ、地域のよさを植え付けてほしい。 		

○楽しい運動会であった。熱中症になる児童がいなくてよかったです。

(3) 中学校からの説明及び承認

・平成29年度の計画について

・夢・志チャレンジスクール事業について

(4) 中学校についての質疑

○誇りに思える学校づくりは大事である。実践を進めてほしい。

○子どもを育てる会が中心となって月1回のまちづくりワークショップを行っている。特産品の販売やダーツコナー、試食コーナーなど中学生も運営に参画している。

○まちづくりワークショップも3年目。「大潟区に観光客を呼びたい」という中学生の思いから活動を行っている。ふるさとを自慢できる子どもを育てたい。夕日と人魚像は、観光スポットになる。

○小学校の校歌を歌える保護者の多さに驚いた。小、中学校共にちょうどよい規模の学校である。高校に進学してからも中学校の時の仲間と遊んでいる。中学校の時の仲間は、本当の自分を出せる仲間のようだ。

○チームでの対応が大切。先生、保護者、地域が同じ方向を向かなければならない。三者が一体となる機会、一緒になれる時間が必要である。

○地域の方が立ち寄れる居場所があるとよい。

(5) 保・小・中連携

(6) その他

5 事務連絡

(1) 今後の予定 第2回10月31日（火）

(2) コミュニティ・スクール委員会関連情報

(3) 旅費について

(4) その他

6 閉会のあいさつ（高橋副会長）